

中小企業あきた

- 1 2015新春賀詞交歓会を開催 ～本県経済の成長・発展を誓う～ …… 1
- 2 「2015新春経営トップセミナー」を開催 …… 2
- 3 平成26年度第3回常任理事会及び第5回理事会を開催 …… 3
- 4 円安による中小企業・小規模事業者への影響調査 …… 3

- 中小企業組合等支援施策情報…………… 4
- 景況レポート 12月分…………… 5

- 話題の広場
- 中央会事業より…………… 7
- アラカルト…………… 8
- 新設組合紹介…………… 9
- インフォメーション…………… 9
- 組合ティールーム…………… 10

2

FEBRUARY.2015



TOPICS 1 2015 新春賀詞交歓会を開催

トピックス ● SPECIAL FEATURES ●

～本県経済の成長・発展を誓う～



1月20日(火)、秋田キャッスルホテル(秋田市)において、「2015新春賀詞交歓会」を開催しました。

当日は、佐竹敬久秋田県知事や穂積志秋田市長をはじめとする多数の来賓、会員組合の役職員など約180名が出席しました。

開催にあたり、本会藤澤正義会長は、「急激な円安進行により、一時は為替が1ドル120円まで円安が進行し、原料高の影響を受けやすい中小企業・小規模事業者は、大変苦しい経営状況下にあります。こうした中で、本会では一昨年から『ものづくり補助金』の秋田県地域事務局となり、この事業を支援してきましたが、先日閣議



【挨拶:藤澤会長】

決定された平成26年度補正予算案では、引き続き『ものづくり・商業・サービス革新事業』として1,020億円の予算措置がなされました。本県では、この事業を活用していない企業がまだまだありますので、是非申請のご検討をお願い致します。また、秋田県では昨年4月に、佐竹知事の肝煎りで『秋田県中小企業振興条例』が施行されました。この条例は、自ら行動を起こし頑張ろうとする中小企業・小規模事業者を支援するものであり、私ども中央会も、この『秋田県中小企業振興条例』を糧に、会員組合及び組合員企業が一体となって本県経済の活性化と成長を目指し、精力的に行動して参ります。」と挨拶しました。

続いて、来賓を代表して佐竹敬久秋田県知事と穂積志秋田市長から会員組合及び組合員企業の発展を祈念する旨の祝辞が述べられました。

引き続き、県選出国會議員や経済団体の代表等が壇上に上がり、鏡開きが盛大に執り行われ、三浦廣巳秋田商工会議所会頭のご発声で開宴し、出席者は終始和やかな雰囲気の中で本県経済の成長・発展を誓い合いました。



【祝辞：佐竹秋田県知事】



【祝辞：穂積秋田市長】



【賀詞交歓会の様子】

TOPICS 2 「2015新春経営トップセミナー」を開催

トピックス ● SPECIAL FEATURES ●

テーマ「アベノミクスで地方再生なるか ～今後の日本政治経済の行方～」

政治評論家(前時事通信社 特別解説委員) 加藤 清隆 氏



新春賀詞交歓会に先立ち、政治評論家(前時事通信社 特別解説委員)の加藤清隆氏を講師に招き、「アベノミクスで地方再生なるか～今後の日本政治経済の行方～」をテーマに新春経営トップセミナーを開催し、会員組合の役職員等約200名が参加しました。

加藤氏は、安倍首相や自民党執行部をはじめ、幅広い人脈による取材活動を通じて得た確かな情報をもとに、良いことは良い、悪いことは悪いと率直に言う歯に衣着せぬ語り口で、昨年12月の衆議院解散・総選挙で大勝した第3次安倍内閣における今後の政局の展望や政治時事の他、レギュラー出演しているテレビ番組(たかじんのそこまで言って委員会)での裏話を随所に交え、講演を行いました。

また、地方再生については、アベノミクスによる株価上昇の一方で、円安の進行が我が国の産業を支えている中小企業・小規模事業者に大きな影響を及ぼしているという背景をしっかりと踏まえ、推進していくべきであると力強く語り、参加者は熱心に聴講していました。



【セミナーの様子】